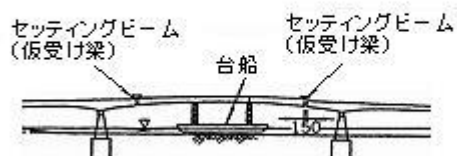


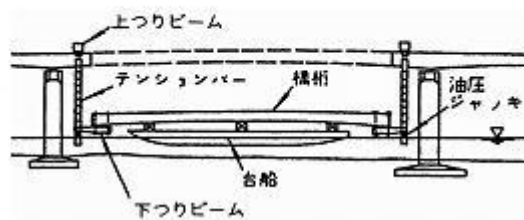
台船による一括架設工法

イメージ図

台船による一括架設



吊上げ装置による一括架設



工法および特徴

台船による一括架設工法

1. 橋桁を製作工場または架設現場付近にて地組した大ブロックを台船に搭載、架設位置へ曳航運搬する。
2. 架設位置にて台船を係留、位置決め調整後、台船上のジャッキ設備および潮の干満差を利用し、所定位置に据付ける。
3. 台船搭載時、現地吊り上げ時における橋桁の変形および安定性の照査が重要である。
4. 台船上の仮設備および台船の強度、安定性の確認が必要である。

吊上げ装置による一括架設工法

1. 橋桁を製作工場または架設現場付近にて地組した大ブロックを台船に搭載、架設位置へ曳航運搬する。
2. 吊上げ装置を既設橋桁に取付け、一括吊上げにより架設する。
3. 台船搭載時、現地吊り上げ時における橋桁の変形および安定性の照査が重要である。
4. 台船上の仮設備および台船の強度、安定性の確認が必要である。

架設状況

